

ドッジビー普及員
資格認定講習会
キッズリーダー<K-L>
概要説明書

【Ver. 3】



🗨️ 第1層キッズリーダー（K-L）概要 🗨️

ドッジビー普及員 講習	K - L
① 希望者 ②子どもたちにドッジビーを使い、身体を動かす楽しさを伝え、ディスクの基礎（スロー／キャッチ）を正しく伝えることができる。	
講義／実技 通して2.0～3.0時間	協会が認めた主催者 による2時間以上の講習会で全てのプログラムを受講し、担当講師に認められた場合資格が付与される。
「DBJA公認キッズリーダー」は 携わるドッジディスタンス大会の公式申請 ができる。希望する場合（有償＝500円）でリーダー証の発行を受けることができる。	

- **第1段階の指導員資格は「普及員」 略称「キッズリーダー」**
誰でもできる基礎の基礎を正しく伝えていただくことが目的となります。

<u>講習内容</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドッジビーの基礎知識としてディスクの特長、種類、価格など ・ バックハンド・スローのコツ説明と基本ストレート・スローの実践 ・ キャッチングの種類説明と実践 ・ ドッジディスタンスのコツ説明と実践および計測方法など ・ ディスクドッジ・ゲームの進行説明／特徴的なルールの説明
-------------	---

所要時間 最低2.0、理想的には3.0時間

受講資格 希望者（どなたでも受講可能ですが団体として申込みが基本です）

受講人数 約50名程度まで（広さにより変動）

講師人数 2名（会場・受講者数により変動）

テキスト ドッジビーパスポートを配布します。



資格証発行 ・ 資格証の発行は希望者のみ。 ・ 有効期限＝【なし】

資格メリット

- ① 第2層＝指導・審判員講座の受講資格の証となります。
- ② 「**ドッジディスタンス公式大会**」の開催が可能となります。
公式大会の説明は【[公式大会制度](#)】をご覧ください。

- ◆ 備考 [協会が認めた主催者](#)とは、例えば市区町村のスポーツ推進委員や子ども会や地域FD協会など、地域を主に子どもたちに指導する方をまとめている団体などを想定。

👉 K-L 講習会の基本要件 👈

第1層の講習会はディスクの種類、競技の種類などドッチビーを普及するにあたっての基礎的な知識を中心とした講習です。

最も基本であるスローの投げ方とコツから始まり、初歩の練習方法など指導者の要素と誰でもできる最も取り組み易い「ドッチディスタンス」については正しい測定方法を、「ディスクドッチ」は試合形式で実際に体験をしていただきながら基本的なルールの把握とゲーム進行上の手順などを中心に習得していただきます。

審判要素はこの段階において重要視はしませんが、経験としておこなっていただくレベルにとどめます。

本講習会は通常の基礎的な講習会であり、各地域団体様に講習会を主催していただき、私達DBJAへ講師の派遣依頼をしていただく形態を基本とさせていただきます。

主催団体様におかれましては、他地域での個人的受講希望者様がいらっしゃる場合の受入れを、ぜひお願い申し上げます。

👉 K-L 講習会の主催者開催費用 👈

- **講師派遣費**は通常の講習会と同様ですので、協会ホームページ【講習会 お申し込み】欄をご参照のうえ、詳細は協会事務局へお問合せください。
- **講師派遣交通費**
 - ・ 講師人数は、受講者数によって変動しますが、最低2名の派遣となります。
 - ・ 備品等運搬のため、車両でお伺いする場合があります。
 - ・ 基本的には実費でのご請求としますが詳細の金額については、お問合せください。
 - ・ 東京近郊以外での交通費
開催地によっては宿泊費が必要となりますが、できるだけ低額での実施を実現すべく、必要講師数を調整するなどの費用軽減措置を講じる他、詳細はご相談に応じます。
- **会場費**
 - ・ 主催者様にて確保および直接ご精算をいただきたく、お願いいたします。
 - ・ DBJAによる会場手配
ご要望があれば対応は致しますが、希望通りの確保が出来る保障はできませんのであらかじめ、ご了承ください。また、その際の費用は主催者様にご請求いたします。
- **ひとりあたりの費用は別途、詳細を後述しますが【希望者のみ@500円】となります。**

👁️ K-L 講習の基本タイムスケジュール例 👁️

40名以内、2.5時間の想定

- 13：30～13：40 開会挨拶
ドッチビーの基礎講義
①ディスク大きさや種類、特長、世間評価、実施事例など
②競技の種類と概要、本日の講習における実施内容の予定など
- 13：40～13：50 準備体操
(ストレッチ)
- 13：50～14：00 準備運動の一環としてディスクを使用したランニングおよびゲーム
- 14：00～14：20 ①基礎スローイング（バックハンドスロー）の説明
②キャッチ&スロー実践（個別指導）
＜講師による簡単なデモンストレーション＞
- 14：20～14：30 休 憩
- 14：30～14：45 ①キャッチングの説明
②基礎スローイング習得のための練習（手首を使った回転のつけ方など）
- 14：45～15：00 ドッチディスタンスの体験（ひとり1投ずつ、試投）
- 15：00～15：20 ①ドッチディスタンスの計測方法説明
(2班に分かれて、「計測」と「マーキング」のやり方、注意点など)
②ドッチディスタンスの実践計測
- 15：20～15：30 休 憩
- 15：30～15：55 ディスクドッチのゲーム体験、審判
(ルール・ゲーム進行手順の説明)
- 15：55～16：00 講評
閉会挨拶

👉 K-L 資格取得の個人費用 👈

・ 受講料	<u>0 円</u>	Ⓐ 個人の負担金はありません。	(※1)
・ 発行料	<u>500 円</u>	Ⓑ ひとり当たり会員証発行料として。	(※2)
・ 期間登録料	<u>0 円</u>	Ⓒ K-L 資格に期限はございません。	(※3)
		Ⓐ + Ⓑ + Ⓒ 合計 = ¥500 円	

- (※1) 講習会を実施するにあたり、主催者様より講師派遣料および講師交通費、また備品のレンタルなどがある場合、所定のレンタル料をいただきます。
その他、受講者個人からいただく受講料の設定はありません。
- (※2) 講習会を受講するにあたり、この発行料のお支払いは受講条件ではございません。資格証の発行を希望しない場合も講習会の受講は可能であり、あくまでも資格証の発行は受講者個人の御判断で結構です。
- (※3) キッズリーダー資格に期限はございません。また更新もありませんので更新料も発生いたしません。生涯資格であるとお考えください。

注意 K-L 証の発行を受けない場合、受講の証明が後日では確認が取れないために基本的に第 2 層 D-TR の資格講習会への受講はできないこととなります。

後日、D-TR の取得をお考えの場合、K-L 証の発行申請をしてください。

————— 問合せ先 —————

日本ドッチビー協会 事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-46-302

TEL : 03-3264-3626 FAX : 03-3264-3627 MAIL : support@dbja.jp

👉 DBJA 公式大会制度 👈

公式大会は以下の項目を備えることが条件となります。

● ドッチディスタンス公式大会

- 用具 ・公式ディスクを使用すること。
- 人件 ・K-L以上の資格取得者が2名以上、主催者として関与すること。
- 規則 ・DBJA公式ルールに準拠していただくこと。
・DBJA制定の記録認定要件を満たすこと。
- 手続 ・開催日の3週間前までに申請書を送付すること。
・開催日の2週間前までに認定料を払い込むこと。
・大会終了後、3週間以内に報告書類を送付すること。

● ディスクドッチ公式大会

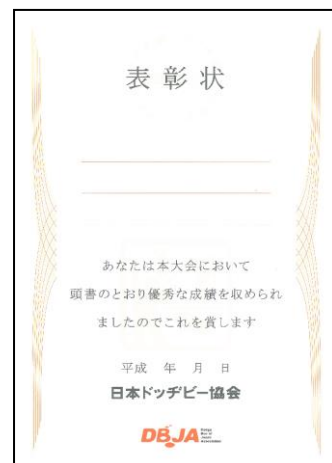
- 用具 ・公式ディスクを使用すること。
- 人件 ・D-T R以上の資格取得者が2名以上、トナメントディレクターとして関与すること。
- 規則 ・DBJA公式ルールに準拠していただくこと。
- 手続 ・開催日の3週間前までに申請書を送付すること。
・開催日の2週間前までに認定料を払い込むこと。
・大会終了後、3週間以内に報告書類を送付すること。

公式大会のメリット

- ・認定された公式大会はDBJAの公式ホームページに
において全記録が掲載され、アーカイブとして保存されます。
※ディスクデザインはダブルです→
- ・ゴールド／シルバー／ブロンズの表彰ディスク各1枚、
計3枚を贈呈します。

- ・ディスタンスは大会記録
上位3人分の記録認定証
(無記名)を贈呈します。

- ・ディスクドッチは大会成績
1～3位チーム分の表彰状
(無記名)を贈呈します。



※申請手順は協会HPの「公式大会制度」をご参照ください。